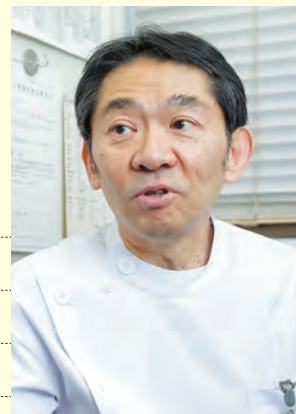



たかが親知らず、されど親知らず
～埋伏智歯の臨床～

歯科口腔外科

寺島 龍一



埋伏智歯は歯科口腔外科臨床において最もポピュラーな疾患の一つです。当科でも紹介患者と手術件数の過半数は埋伏智歯関連と云えます。術式には軟組織切開・骨膜剥離・硬組織の分割と削除・歯牙脱臼など口腔外科手術の基本テクニックのほぼ全てが含まれており、若い口腔外科医が最初に習得すべき基本術式になっています。

疾患としてポピュラーである、即ち手術が容易・低リスクではありません。埋伏智歯抜歯では、特に下顎は近傍に下歯槽動静脈・下歯槽神経・舌神経が位置しており、偶発症が発生する可能性は低くなく、術中の脈管損傷や神経損傷・神経損傷からの神経障害性疼痛・術後感染に起因する骨髓炎などには注意が必要です。

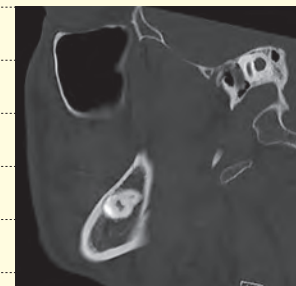
当科ではルーチンにCT撮影を行い、MPR像にて被覆する骨量や歯根形態、

下顎管（下歯槽動静脈と下歯槽神経が走行）との位置関係などのリスク評価をして手術に臨んでいます。

埋伏智歯の全てが抜歯手術の適応になることはありませんが（顎骨内に深く埋れて何事もなく終える智歯もあります）、細菌感染による智歯周囲炎や顎骨周囲炎（稀に縦隔炎に進展すること）、隣在歯の疼痛や圧迫吸収などの症状を呈して手術にいたることが多くなっています。



Panoramic Dental image



CT sagittal image

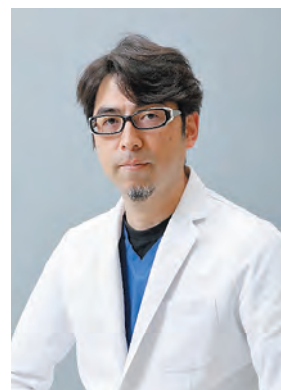
◆歯科口腔外科（受付時間 8時30分～11時30分 午後は、要連絡）

外来担当	月	火	水	木	金
1診 午前	寺 島	寺 島	寺 島	寺 島	寺 島
2診 午前	—	高 橋	高 橋	高 橋	—
3診 午前	朝 倉	朝 倉	朝 倉	朝 倉	朝 倉

消化器内科からのご案内

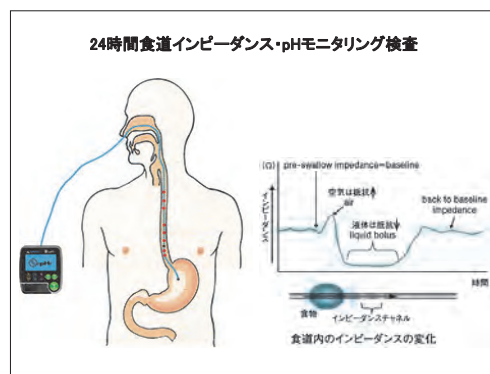
消化管に起因すると思われる不快な症状があるにもかかわらず、一般的な診療で使われる画像診断、血液検査などを行っても症状の原因となる器質的疾患を発見できない病態を、機能性消化管疾患と呼んでいます。

当院では、機能性消化管疾患に対する診断・治療に力を入れており、北陸では希少な消化管機能検査を行っていますので、その一部をご紹介します。



内視鏡内科部長
水野 秀城

①24時間インピーダンスpHモニタリング検査：薬物治療抵抗性胃食道逆流症（GERD）患者に対する食道内酸暴露時間の評価および胃酸逆流と症状の関連の評価、酸分泌抑制効果に対する評価に有用な検査です。ここ最近、内視鏡検査で食道に粘膜障害を認めない胸やけ患者が増えています。当院では、治療に難渋する薬物治療抵抗性GERD患者に対する臨床研究を行っており、論文発表や学会発表を行っています。

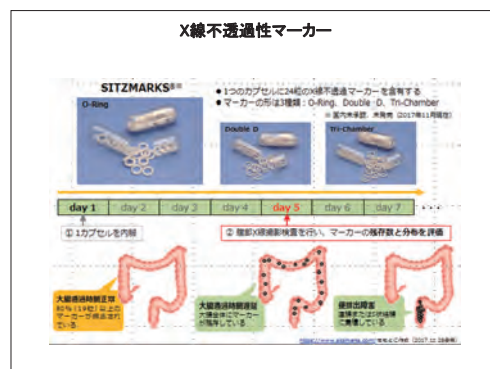


②消化管超音波検査：体外からの超音波検査で、胃前庭部あるいは胃体部の内腔の面積を経時的に測定することで胃排出能を評価することができます。当院の超音波検査士は、川崎医科大学検査診断学（内視鏡・超音波）畠二郎教授の教室で研修を受けており、高い技術を有しています。超音波検査による炎症所見（潰瘍や腸炎）や悪性腫瘍の描出、深達度診断も可能です。



生理検査エコーチーム

③X線不透過性マーカー：便秘の客観的かつ定量的な病態評価手法。慢性便秘症の分類や便秘薬の効果判定の際に検査を行っています。



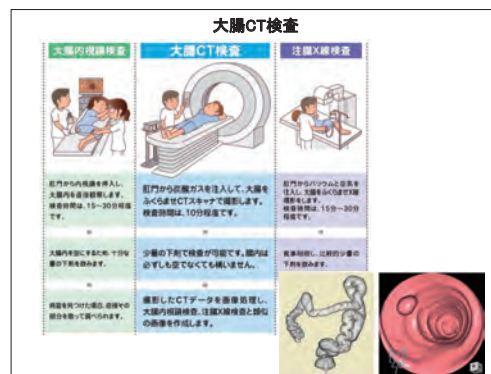
④シネMRI：生体内での腸管収縮を動画でとらえることが可能であり、小腸の収縮能の異常を容易に鑑別することが可能です。慢性偽性腸閉塞症の診断に有用です。

この他にも当院では、被験者の方に負担がかからない検査法に取り組んでおります。

咽頭反射の強い方や検診希望の方には、経鼻内視鏡検査や鎮静下での内視鏡検査をお勧めしています。経鼻内視鏡検査は、経口でも施行しており、検査の負担は通常内視鏡に比べ、各段に少なくなっております。

また、“便潜血陽性だが大腸内視鏡検査は怖くて受けられない方”、“以前行った大腸内視鏡検査の苦痛が強くもう一度検査を受けることに抵抗のある方”には、大腸CT検査をお勧めしています。この検査は、肛門から炭酸ガスを注入し大腸を拡張させ、マルチスライスCT装置で撮影することで、内視鏡を使用せずに大腸内を評価するものです。検査は10分程度と短い時間でできるほか、内視鏡の挿入に伴う痛みがないという利点があります。また、少量の下剤で検査が可能で、忍容性に優れています(通常内視鏡検査では、1500～2000mlの下剤が必要です)。大腸内視鏡検査では、ひだの裏など死角がある場合がありますが、大腸CT検査には死角はありません。ただし、平坦な腫瘍や6mm以下の小さな病変の発見は難しく、その点は大腸内視鏡検査に劣ります。保険適用については、『ほかの検査(便潜血陽性、腫瘍マーカー上昇など)で大腸悪性腫瘍が疑われる患者に対して、大腸CT撮影を行った場合に算定する』となっており、腹痛等の症状のみでは保険診療として検査が受けられませんのでご注意ください。

当院では、仕事の都合で午前中に来院できない場合、午後の内視鏡検査も随時対応しております。抗血栓薬の中止も当方で行いますので、お気軽にお問い合わせください。



8月分 研修・講演・学習会のご案内

◎地域連携症例検討会

地域連携症例検討会は、4月からお休みをさせていただいておりましたが、9月から再開いたします。内容については、8月号「れんけいと支援」でご案内いたします。

◎定例の研修会、看護研修、衛星研修S-QUE視聴研修

当面の間、開催を中止いたします。

衛星研修S-QUE研修の資料をご希望の方は、ふれあい地域医療センターへご連絡ください。

○配信期間 8月11日～9月8日

接触感染予防の対策と病原菌の理解

○配信期間 8月24日～9月21日

看護の倫理的問題を解決しよう

※お問合せは、ふれあい地域医療センターで承ります。TEL 076-422-1114(直) FAX 076-422-1154(直)



研修医のひとりごと

臨床研修医
藤木 大地



こんにちは。

振り返ってみると、何をやって良いかもわからずただ茫然としていた頃から1年が経ちました。素晴らしい指導医の下で様々な症例について学び、微力ながら患者さんやそのご家族と向き合う中で、その気持ちに寄り添える医師になりたいと感じるようになりました。

まだまだ医師として駆け出しではありますが、物事の考え方や患者さんへの接し方など、これからの長い医

者人生における礎となる土台の部分に関して、見習う事の出来る上級医に囲まれて凄く充実した日々を過ごす事が出来ています。また、看護師さんを筆頭としたスタッフの方々に毎日助けられるため、感謝の心を忘れずに当院に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思います。今後も日々精進していき、独り立ちできるようにになりたい所存です。

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

8月

科 名	医師名	不在日	科 名	医師名	不在日
内 科	桶 家	13日、14日、17日	形 成 外 科	宮 下	12日、13日、14日
	大田聡	31日	産 婦 人 科	齋藤真	11日、12日、13日
	野村智	26日、28日		長谷川徹	14日
	水 野	12日、14日		大田悟	20日
	茶 谷	12日	小 児 科	和 田	11日、12日、13日
	山 田	18日、19日		牛 尾	24日、25日、26日
外科・乳腺外科	竹 下	13日、14日	眼 科	山 田	28日、31日
脳 神 経 外 科	山 野	24日、25日、28日		高 松	14日、17日、19日
整形外科・関節再建外科	五 嶋	11日、12日、13日		狩 野	21日、24日、25日
	重 本	14日、17日	耳鼻いんこう科 頭 頸 部 外 科	辻	13日、14日、17日
呼吸器・血管外科	湖 東	19日、20日		阿 河	12日、20日
	土 岐	17日、18日、19日	歯 科 口 腔 外 科	寺 島	20日、21日
	武 内	14日		朝 倉	11日、28日
精 神 科	西 田	20日、25日、27日	※その他、急に不在となることがありますので、 ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。 TEL 076-422-1112 (代) 内線2168		
皮 膚 科	野村佳	11日、12日、13日、14日			
	北 野	3日			

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止の活動自粛の中、家の庭で小さな畑を始めました。夏野菜のトマトやゴーヤ、スイカの苗を植え、子供と一緒に収穫を楽しみにしています。6月11日に富山も梅雨入りし、水まきの回数が減ってしばらく楽になると思っていたのですが、強く降り続ける雨の毎日に驚き、九州地方や隣の岐阜県での洪水被害のニュースにとってもショックを受けました。被災地の一日も早い復旧・復興を願っております。

梅雨明けしても猛暑にならないか心配ですし、新型コロナウイルスの第二波流行も心配ですが、感染対策や防災対策で自分にできることを地道に行い、大変な時期を乗り切っていきたいと思っています。

社会福祉士 八木 智矢 作：病院ボランティア 篠崎 佳子



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。
送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp

